

繰越税額控除限度超過額等に関する明細書

(平成 年分)

氏名 _____

| | | | | 本年分 | | 前年分 | | |
|---------------------|---------------------|---------|----------------------|----------------------|----------------|----------------|---|--|
| | | | | A | | B | | |
| 前年試験研究費の額の計算に係る超過要件 | 試験研究費の額 | ① | | 円 | | 円 | | |
| | 12 事業を営んでいた月数 | ② | | | | 12 | | |
| | 改定試験研究費の額 (①×②) | ③ | | | | 円 | | |
| | | | | | | | | |
| 翌年繰越税額控除限度超過額の計算 | 年分 | 区分 | 前年繰越額又は 本年税額控除限度額 | 本年控除可能額 | 翌年繰越額 (④-⑤) | | | |
| | | | ④ | ⑤ | ⑥ | | | |
| | 平成(前年分) | 総額 | 円 | 円 | | | | |
| | | 特別 | | | | | | |
| | 本年分 | 総額 | | | 外 | 円 | | |
| | | 特別 | | | 外 | | | |
| | 合計 | 総額 | | | | | | |
| | | 特別 | | | | | | |
| | 平成22年繰越税額控除限度超過額の計算 | 年分 | 区分 | 前年繰越額又は 本年税額控除限度額 | 本年控除可能額 | 翌年繰越額 (⑦-⑧) | | |
| | | | | ⑦ | ⑧ | ⑨ | | |
| | | 平成(前年分) | 総額 | 円 | 円 | 外 | 円 | |
| | | | 特別 | | | 外 | | |
| 本年分 | | 総額 | | | 外 | | | |
| | | 特別 | | | 外 | | | |
| 合計 | | 総額 | | | | | | |
| | | 特別 | | | | | | |
| 平成23年繰越税額控除限度超過額の計算 | | 年分 | 区分 | 前年繰越額又は 本年税額控除限度額 | 本年控除可能額 | 翌年繰越額 (⑩-⑪) | | |
| | | | | ⑩ | ⑪ | ⑫ | | |
| | | 平成(前年分) | 総額 | 円 | 円 | 外 | 円 | |
| | | | 特別 | | | 外 | | |
| | 本年分 | 総額 | | | 外 | | | |
| | | 特別 | | | 外 | | | |
| | 合計 | 総額 | | | | | | |
| | | 特別 | | | | | | |

繰越税額控除限度超過額等に関する明細書

この明細書は、青色申告者が平成 25 年分以前の租税特別措置法（以下「旧措法」といいます。）第 10 条第 1 項、第 2 項及び第 3 項に規定する試験研究を行った場合の所得税額の特別控除の適用を受ける場合（旧措法第 10 条の 2 第 1 項及び第 2 項に規定する試験研究を行った場合の所得税額の特別控除の特例の規定により読み替えて適用する場合を含みます。）に使用します。

この明細書は、この特別控除を受ける年分の確定申告書に添付してください。

なお、この特別控除は、事業を廃止した日の属する年分は受けられませんので、ご注意ください。

1 記載要領

(1) 「繰越税額控除限度超過額の計算」の「本年分」の各欄、「平成 22 年分繰越税額控除限度超過額の計算」の「本年分」の各欄及び「平成 23 年分繰越税額控除限度超過額の計算」の「本年分」の各欄の記載に当たっては、次に掲げる年分の区分に応じそれぞれ次により記載します。

イ 平成 22 年分 「平成 22 年分繰越税額控除限度超過額の計算」の「本年分」の各欄にのみ記載します。

ロ 平成 23 年分 「平成 23 年分繰越税額控除限度超過額の計算」の「本年分」の各欄にのみ記載します。

ハ 平成 24 年分又は平成 25 年分 「繰越税額控除限度超過額の計算」の「本年分」の各欄にのみ記載します。

(2) 「翌年繰越税額控除限度超過額等の計算」の「総額」欄には試験研究費の総額に係るものを記載し、「特別」欄には特別試験研究費に係るものを記載します。

(3) 「前年繰越額又は本年税額控除限度額」の「平成 年分（前年分）」の各欄には、前年のこの明細書の「翌年繰越額」の金額（外書の金額を含みます。）をそれぞれ記載し、「本年分」の各欄には「試験研究費の総額等に係る所得税額の特別控除に関する明細書」の「」又は「」の金額を記載します。

(4) 「本年控除可能額」の「本年分」の各欄には「試験研究費の総額等に係る所得税額の特別控除に関する明細書」の「」又は「」の金額を記載します。

(5) 「翌年繰越額」の各欄の外書には、旧措法第 10 条の 6 の所得税の額から控除される特別控除額の特例の規定の適用を受ける場合（平成 25 年改正前の東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律第 10 条の 4 などの規定により読み替えて適用される場合を含みます。）に、「所得税の額から控除される特別控除額に関する明細書」の「所得税額超過構成額 B」の各欄の金額を記載します。

この場合において、「合計」欄の記載に当たっては、この金額を含めて計算します。

2 提出先

納税地を所轄する税務署長

3 根拠条文

旧措法第 10 条、第 10 条の 2、平成 25 年所法等改正法附則第 34 条